

(様式 1-3)

富岡町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 1 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	都市防災推進事業(富岡町復興まちづくり計画策定)	事業番号	D-20-1
交付団体	富岡町		事業実施主体(直接/間接)	富岡町(直接)	
総交付対象事業費	57,513(千円)		全体事業費	57,513(千円)	
事業概要					
<p>本町においては、東日本大地震及び原発事故により、多くの生命・財産の喪失に加え、全町民が避難を余儀なくされており、本町(町及び自宅)へ帰還するまでの避難生活における長期化への対応や帰還し復興を成し遂げることが必要であります。本事業は、町民が帰還するまでの間の生活拠点の整備及び安心して帰還できる本町のまちづくり整備を行うための復興まちづくり計画を策定する。</p> <p>第3回において、津波で被災した地区の計画策定に基づき、本町全区域の計画を策定する。</p> <p>なお、本事業は、富岡町災害復興計画(第一次)の基本理念及び基本方針に位置づけられている。</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 24 年度></p> <p>・復興まちづくり計画書策定 検討委員会の立ち上げ、業務委託先との契約、町外コミュニティの検討 等</p> <p><平成 25 年度></p> <p>・復興まちづくり計画書策定 平成 24 年度津波シミュレーションの結果に基づく土地利用フレームの検討 低線量地区における生活拠点の検討、JR常磐線富岡駅の移設検討、産業再生地区の検討 等</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>本町は、地震・津波による被害及び原発事故被害により、町内全ての価値が喪失する甚大な被害を被っております。特に、原発被害による放射能の汚染により、長期間避難を余儀なくされ、日常の全てや将来の夢までも奪われており、富岡町を一日も早く、復旧し、復興を遂げなければ町が無くなるのが危惧されますので、従前の町を取り戻すとともに魅力ある町を創って行かなければならない。</p> <p>富岡町の住民登録者数</p> <p>・震災前 15,830 人 ・H24.10.1 14,604 人</p> <p>※区域の被害状況も記載して下さい。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					